

三豊市文書館だより

七宝

Vol.11

発行 三豊市文書館
平成26年6月30日



生里のモモチ 昭和40(1965)年代

目次

館長の万覚書 卷三	2
普及事業	
夏期企画展	2
三豊市文書館 講演会 報告	3
春期企画展 報告	3

国際アーカイブズの日	
中国四国地区	3
アーカイブズウィーク展	
文書の移管・整理・公開	4
表紙の写真	4
文書館協議会開催	4
文書館日誌	4

館長の万覚書 卷三



館長就任のごあいさつ

みなさん、こんにちは。三豊市文書館が開館して、この6月でちょうど3年になります。市役所では毎日多くの文書を作成したり、受け取ったりしています。それらは、同時に何年か保管すると廃棄することになります。短いものは1年、長いと30年です。しかし、使われなくなったからといって、すべて廃棄しているわけではありません。

例えば、個人の家ですと、衣類でも家財道具でも、古くなって使わなくなれば捨てます。しかし、貴重なもので将来に残したいもの、高価なものや特別な賞をいただいたもの、先祖代々引き継いでいるものがあると思います。またそうでなくても、子供のころの衣類や絵、何か思い出になるようなものを残している家もあります。これらは、将来必要になる時がくるかもわからない。また、あることでその後の人生が豊かになることを願っているとも思えます。東日本大震災のとき瓦礫の中から家族の写真を拾い出している映像が何度も映されていました。胸が詰まるとともに、記憶・記録の大切さを強く感じました。

市役所が文書や記録を残す基準は、個人と違うとは思いますが、将来のために残すという考え方は同じです。100年後、もっと遠い未来のために何を残すべきなのか選別して残す。それが「文書館」の仕事、役割です。ですから、文書館の本当の価値は次の世代の人、もっと先の世代の人々への贈り物だと思います。

(館長 松田 行弘)

普及事業

◎ 夏期企画展

生里のモモチ 重要無形民俗文化財指定記念 「三豊祭礼今昔物語 vol.3 ～モモチを中心として～」開催

7月1日(火)から8月28日(木)まで開催します。

平成26年3月10日に詫間町の「生里のモモチ」が重要無形民俗文化財に指定されたことを記念して、市内のモモチや無形民俗文化財に指定されている祭礼を紹介しています。



展示資料紹介

・生里のモモチ サイリョウニン

昭和40(1965)年代

サイリョウニンは生里と仁老浜それぞれのトウヤから1人ずつ選ばれ、弓射の検分などをおこなう。昼食後、トウヤ等の願いが書かれた短冊をつるした榎の枝を持って、サイリョウニン2人が踊る。

◎ 三豊市文書館 講演会 「使ってみよう！文書館 ～ 市民と歩む三豊市文書館 ～」 報告

平成 26 年 3 月 29 日(土)に、埼玉県立文書館の新井浩文先生をお招きし、文書館講演会を開催しました。

新井先生には、文書館制度の歩みをとおして、文書館とはどのような施設で、なぜ文書館が必要なのかお話いただきました。また文書館で勤務されている経験から、実際に文書館がどのように利用されているのかについても、具体的な事例を示しながらご講演いただきました。

今回の講演会は本来なら休館日である土曜日を特別開館して開催しました。また、講演会終了後は、開催中であった春期企画展の展示解説もおこないました。

当日は、29名の参加がありました。



◎ 春期企画展 「三豊思い出写真帳 vol.3 ～ 人が動く(三豊の交通)～」 報告

平成 26 年 3 月 3 日(月)から 4 月 28 日(月)まで開催しました。会期中は約 320 名の来館がありました。ありがとうございました。

会期中に実施したアンケートによると、上高瀬駅とその背後に写った爺神山、高瀬大坊駅の駅名標示板などの人気があり、なつかしく感じていただけたようです。



◎ 国際アーカイブズの日・中国四国地区アーカイブズウィーク展 「広報表紙展 vol.1 ～ ちょびっと前を振り返ってみよう！～」 報告

6 月 9 日の国際アーカイブズの日、6 月 1～7 日の中国四国地区アーカイブズウィークにあわせて、平成 26 年 5 月 1 日(木)から 6 月 27 日(金)まで開催しました。会期中は約 190 名の来館がありました。ありがとうございました。

会期中に実施したアンケートによると、季節や地域の特徴をとらえた表紙の写真が印象深かったようです。また、平成 20 年 6 月号から 1 年間、表紙の端に掲載された三豊産フルーツ・野菜のキャラクターも人気がありました。



文書の移管・整理・公開

◎ 平成 26 年度保存期限満了文書の評価選別作業をおこなっています

平成 26 年 4 月より三豊市役所本庁 5 階書庫にて、平成 25 年度で保存期限が満了となった平成 20 年度作成 5 年保存文書・平成 22 年度作成 3 年保存文書の評価選別作業をおこないました。その作業の終了後、6 月からは本庁・教育委員会・支所・出先機関等の各課をまわり、平成 24 年度作成 1 年保存文書の評価選別作業をおこないました。7 月からは保育所・幼稚園等の保存期限満了文書の評価選別作業をおこない、その後各支所に保存されている旧町時代の保存期限満了文書(平成 15 年度作成 10 年保存文書等)の評価選別作業をおこなう予定です。

表紙の写真 — 夏期企画展より —

生里のモモチ

昭和 40(1965)年代 重要無形民俗文化財

射手の所作やシオゴオリ(塩垢離)などの儀礼を古式のまま厳格に伝承している。

文書館協議会開催

平成 26 年 5 月 21 日に平成 26 年度第 1 回三豊市文書館協議会が開催されました。

会長・副会長を選任したあと、以下の議題について話し合われました。

1. 事業報告および事業計画について
2. その他

※議事録は三豊市ホームページで公開しています。

文書館日誌

(4 月 1 日～6 月 30 日)

4. 3 新規採用職員施設見学
4. 10 箱浦小学校文書の評価選別・搬入作業
4. 23 観音寺市視察来館
5. 1 国際アーカイブズの日・中国四国地区
アーカイブズウィーク展(～6. 27)
5. 1 三豊ケーブルテレビ放送にて
「三豊時変」(文書館協力)放送開始
5. 2 新規当選議員研修施設見学
5. 8 南アルプス市議会議員視察
5. 21 三豊市文書館協議会開催
5. 27 さぬき市視察来館
6. 7 特別開館
「はじめての文書館! 2014」開催
6. 13 香川県立文書館へ視察
6. 16 豊中幼稚園より行政資料搬入
6. 18 北三豊環境衛生組合文書搬入

※ 今回の「My Select — 資料整理の現場から —」はお休みします。

イラスト: 臨時職員 白井 孝子

三豊市文書館だより「七宝」vol. 11
発行 平成 26 年 6 月 30 日

編集発行 三豊市文書館

〒768-0103

香川県三豊市山本町財田西 375 番地

TEL 0875-63-1010

FAX 0875-63-1006

